

＜別表＞全国障害者スポーツ大会障害区分表と広島県障害者卓球大会障害区分表

全国障害者スポーツ大会障害区分表					区分番号	広島県障害者卓球大会障害区分表
		障害区分				
肢体不自由	Ⅰ	上肢	1	片上肢障害	①	立位（上肢）
			2	両上肢障害		
		下肢	3	片下肢切断，片下肢不完全	②	立位（下肢・体幹）
			4	片大腿切断，両下腿切断 片下肢完全，両下肢不完全		
			5	[片下腿・片大腿切断] 両大腿切断，両下肢完全		
		体幹	6	体幹		
	Ⅱ	脳原性麻痺 車椅子使用者以外で	7	第8頸髄まで残存	③	車椅子使用者
			8	座位バランスなし		
			9	その他		
	Ⅲ	脳原性麻痺	10	車椅子使用	④	立位（脳原性麻痺・片側障害） ※脳血管障害後の後遺症などによる障害があり， 立ってプレーをされる方はこの区分です。
			11	杖・松葉杖使用		
			12	上肢に不随意運動あり		
			13	上肢に不随意運動なし		
			14	片側障害		
	視覚障害 ※1		15	アイマスクあり	⑤	アイマスクあり【サウンドテーブルテニス】
			16	アイマスクなし	⑥	アイマスクなし【一般卓球】
	聴覚障害		17	聴覚・平衡機能障害， 音声・言語機能障害， そしゃく機能障害	⑦	聴覚・平衡機能障害， 音声・言語機能障害， そしゃく機能障害
					内部障害	

※1 視力・視野の程度に関わらず，アイマスク・アイシェードの有無で出場競技を分ける。

※2 はじめに，「全国障害者スポーツ大会障害区分表（左表）」で自分の障害区分を確認し，それを「広島県障害者卓球大会障害区分表（右表）」に置き換えて，今大会の区分番号を確認すること。